



広報
報

本年も
よろしく
お願い
いたします

NO.748
平成28年
1月1日号

この広報紙は、環境に
配慮したパーズンパルプ
を使用しています。



●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎(043) 443-1111
ホームページ
<http://www.city.yachimata.lg.jp/>

人口の動き 12月1日現在 人口 72,782人 (前月比 -62人) 男 37,006人 女 35,776人 世帯数 30,834世帯



八街市プロモーションビデオに出演する
モロ師岡さん・前田優奈さん・MEGUさんと。
関連記事を6ページに掲載しています。



北村市長が安倍総理に落花生をPR
(平成27年11月26日撮影)

「活力と希望にあふれ、誰もが住んでいて 良かったと思える街」を目指して

新年おめでとうございます。
市民の皆様方におかれましては、平成28年の新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は、市政に対し格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、阪神淡路大震災から20年、東日本大震災から4年を迎えたなか、箱根山、口之永良部島などの火山活動が活発化し、また、関東・東北豪雨により、栃木県、茨城県、宮城県で大雨特別警報が発令され、鬼怒川の決壊などにより大きな被害が発生するなど、改めて自然の脅威を感じることも多い一年でありました。本市は幸いにして比較的強固な地盤の上であり、火山や大きな河川はございませんので、甚大な自然災害に見舞われる可能性は低いものと思われませんが、防災における事前の備えと、災害時の地域における助け合い・支え合いの重要性を再認識したところでございます。

本市では、昨年、朝陽小学校の校舍改築、各学校施設の耐震改修、大池調整池雨水幹線整備などに加え、地域の皆様の協力のもと自主防災組織の結成促進など、市民の皆様の安全安心と住みよい街づくりのための事業を進めてまいりました。また、榎戸駅整備事業につきましても、JR東日本と協定を締結し、いよいよ本格的に東口の開設や駅前ロータリーの整備に向けて工事が始まることとなりました。

このような状況におきましても、市の最上位の計画である総合計画に基づいて、人口減少に歯止めをかける施策の実施はもとより、なにより市民の皆様の安全安心を第一としたより良い街づくりのために、計画的に各種施策を推進していく必要がございます。

そのためには、行政と市民の皆様との連携が重要であり、今まで以上に地域社会の一員として、多くの市民の皆様のご協力が不可欠でございます。私は、今後も「活力と希望にあふれ、誰もが住んでいて良かったと思える八街」の実現のために、市民の皆様と手を携えて市政運営にあたりたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新春の門出にあたり、本年も市民の皆様方のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

八街市長 北村 新司